

野鳥公園さえずり広場の コケの様子とその環境



6 年

今までの研究で分かったこと

コケは湿度が高く、日陰の場所を好むことが、分かった。

理由

これまでの研究で、コケの成長や気温などについて調べてきました。

今年は今までの研究をもとに、野鳥公園さえずり広場のそれぞれの環境を調べ、そこには、どのようなコケがあるのかまとめたいと思い、この研究をしました。

調べた方法

期間：2021年5月20日～11月5日（全6回）

場所：野鳥公園

手順：①さえずり広場を5つの場所に分ける。

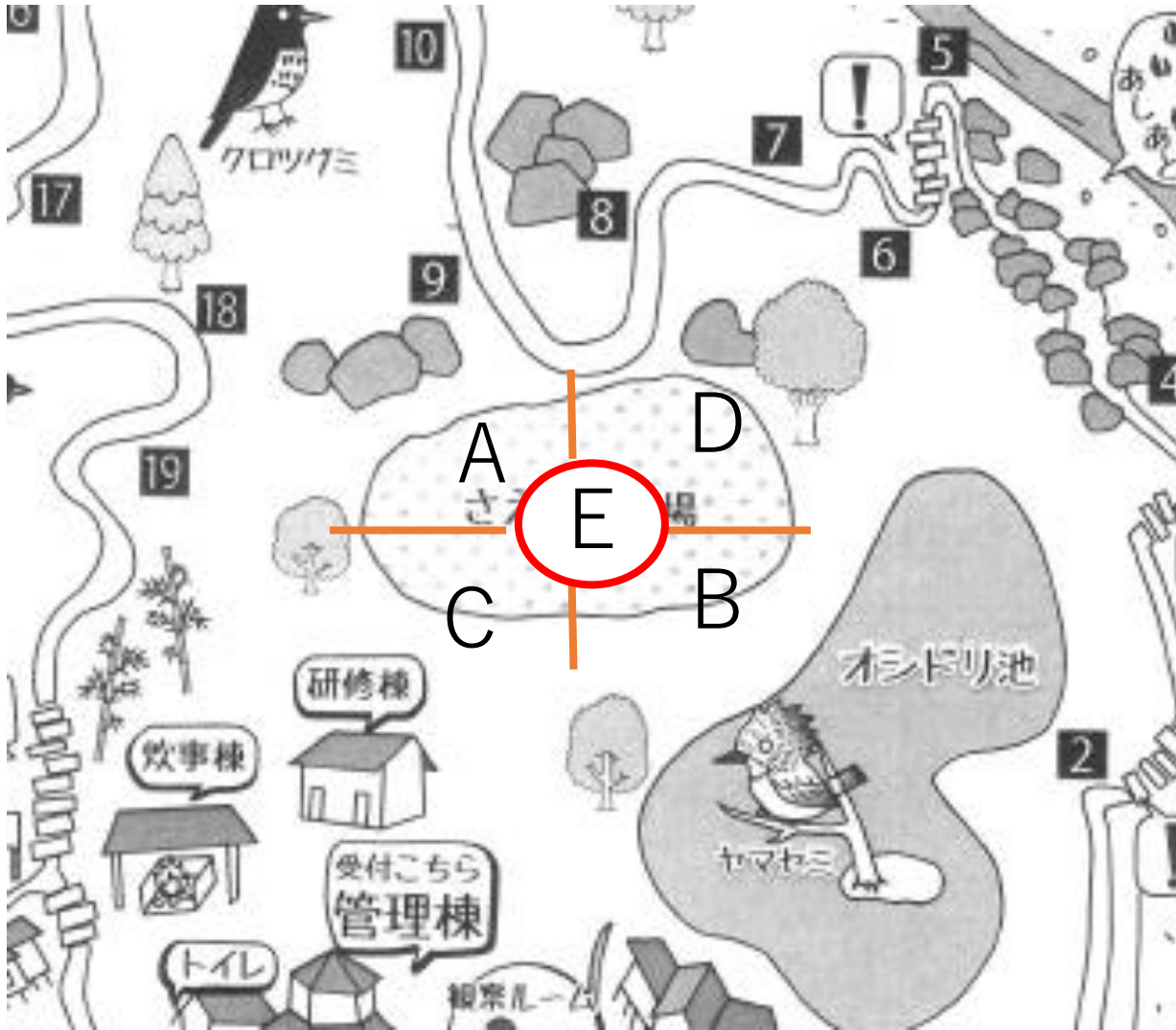
②調べた場所の様子を記録する

③生えているコケを記録する。

④コケの環境や様子についてまとめる。

⑤コケの生えている環境とコケには、どのような関係があるのかを考える。

野鳥公園



- さえずり広場を5つに分けた。
- それぞれの場所の様子を観察した。
- その場所で多く見られたコケについて調べた。

調べた結果

場所Aの様子（6 / 25）

- 日が当たっていない
- 大きな石が多い
- 地面に生えているコケが少ない
- 気温23.8℃
- 湿度70%



場所Aで見られたコケ



ナガヒツジゴケ



ホンシノブゴケ



コモチイトゴケ

場所Bの様子 (7 / 1 6)

- 木が多い。
- 日なたと日陰の場所がある。
- コケは木の根元に生えていた。
- Aよりも日なたがある。
- 気温 3 4 °C
- 湿度 5 9 %



場所Bで見られたコケ



ハイゴケ



ラセンゴケ



シシゴケ

場所Cの様子 (9/13)

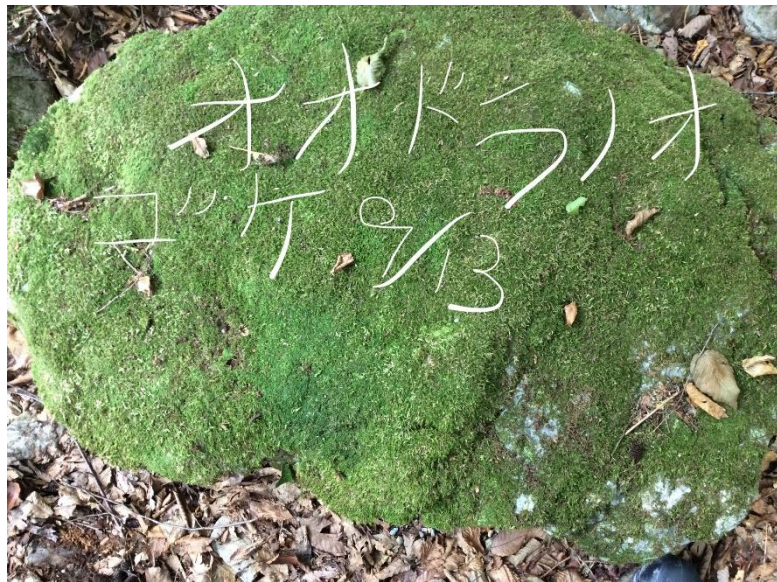
- ・ 木が少しある。
- ・ 日陰になっている。
- ・ 地面のところどころにコケがある。
- ・ 気温 24, 5℃
- ・ 湿度 67%



場所Cで見られたコケ



キンシゴケ



オオトラノゴケ



トヤマシノブゴケ

場所Dの様子（10/25）

- ・木がたくさんある。
- ・ほぼ日陰
- ・小さい石がある。
- ・少し日なたがある。
- ・気温 23℃
- ・湿度 50%



場所Dで見られたコケ



ヒロハツヤゴケ



ホソウリゴケ

(ホソウリゴケの写真がなかったのでインターネットの画像を借りました。)



クサゴケ



ツルチ ヨウチンゴケ



カガミゴケ

場所Eの様子（11/5）

- ・ 石が多い
- ・ 日なたがある
- ・ 日陰もある
- ・ 気温 18℃
- ・ 湿度 57%



場所Eで見られたコケ



ケヘチマゴケ



ミノゴケ

A

- ・ 日陰
- ・ 石が多い
- ・ ナガヒツジゴケ
- ・ ホンシノブゴケ
- ・ コモチイトゴケ

D

- ・ 木がたくさんある
- ・ ほぼ日陰
- ・ ヒロハツヤゴケ
- ・ クサゴケ
- ・ ホソウリゴケ
- ・ ツルチョウチンゴケ
- ・ カガミゴケ

E

- ・ 日なたが多い
- ・ ケヘチマゴケ
- ・ ミノゴケ

C

- ・ 木が少しある。
- ・ 日陰になっている
- ・ キンシゴケ
- ・ オオドラゴケ
- ・ トヤマシノブゴケ

B

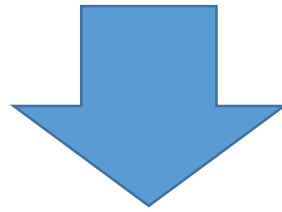
- ・ 木が多い
- ・ 日なたと日陰がある。
- ・ ハイゴケ
- ・ ラセンゴケ
- ・ シシゴケ

分かったこと

- ・ A・B・C・D・Eの場所は、環境の様子がそれぞれちがう。
- ・ A・B・C・D・Eの場所は、生えているコケの種類がちがう。

考察

- ・ 今までの研究では、コケは湿度が高く、日陰の場所を好むことが分かっていたが、今回の研究で、コケは温度や湿度関係なく、日なたや湿度がそれほど高くない場所にも生えていた。
- ・ 図鑑で調べたところ、コケの生えている場所で、「乾燥した」「日当たりの良い」「半日陰」などの記述があった。



コケはいろいろな環境に生えていて、またそれぞれ環境に適した、コケがあるということが考えられる。

反省と感想

今回の研究で、湿度や温度関係なく、いろいろな環境に適した、コケが生えていることを知ることができた。また、3年間コケを調べて、いろいろなコケを知ることができた。またコケの変化を見ることができた。これでBEANSは終わりになるが、機会があれば、野鳥公園以外のコケのことについて調べていきたい。

参考文献

「特徴がよくわかるコケ図鑑」
藤井久子著・秋山弘之・監督
家の光協会・発行